

宝泉院ファンの集い「慈縁の会」

目的：宝泉院と言う歴史的文化的に維持管理され、優れた環境が、人々の心を捉え、全国に多数のファンを作り出しているファンの皆様方との関係をベースに、仏教の基本である仏法僧の理念を活かし、宝泉院を愛する皆様方を中心に、

- ①現世の生き方を真面目に、積極的に考えることを大切にする（生き方追求）
- ②その人の家族を大切にする（慈悲の基本）
- ③自発的に自らの意志で自己修養を重ねて社会に貢献し、自ら行動し、幸福を感じずる人材の成長に力を貸したい・・・（自立）
- ④その為の修養の場として、宝泉院の人・モノ・心を提供又は、お手伝いする（環境素材）
- ⑤お互いに協力し合い、慈愛のつながりであることを互いに理解し、皆が結び合う、しかも個々それぞれが個性を持ち、自立していて自力を発揮している場を作る（自他共存）

名称：「慈縁（じえん）の会」

事務所：宝泉院寺務所内におくものとする

〒601-1241 京都市左京区大原勝林院町187番地 TEL075-744-2409 FAX075-744-2912

会員：(1) 新たに会員となる条件

- ①「宝泉院が好き」であること
- ②自分の意志で自分の自立を真剣に考え行動すること
- ③自分の家族を愛し、幸せにしたいと願っていること
- ④他のメンバーの人も愛することができること

(2) 会員の入会手続き

- ①会員となるためには入会申込書に自筆で記入し、別項の入会金及び初年度の年会費の支払いがあったことを確認したとき、登録が終了したものとす
- ②会員証（CD-ROM式）を発行交付する

(3) 会員資格の喪失

- ①本人よりの脱会申入れ
- ②会費の支払いを3か月以上怠ったとき
- ③次の行為により委員会より脱会を勧告されたとき
宝泉院に対し名誉を傷つけたり、迷惑をかけ損害を与えたり、メンバーと和を乱すなど、委員会により脱会を勧告をされたとき
- ④登録の会員が死亡しても、資格は相続人に引継がれる
相続人のない場合には会員の資格は喪失するが、本人の永代供養は別項の取決めにより継続できるものとする

(4) 本会の会員の資格は他人に譲渡できないものとする

(5) 年度替りの会費納入が確認できたとき、新年度の会員証を発行交付するものとする

入会金と年会費：

(1) 入会金：1家族につき金2万円

①登録費用：1万円（コンピューター管理登録費用）

②入会基金：1万円

この入会金は、慈縁の会運営の基本的費用に充てるため、脱会の時は返却はしないものとする

(2) 年会費：1家族につき1か年間金5千円

但し年度の途中入会の場合は、入会の月より年度末の月までの分を月額500円の割合で計算するものとする

年度：会計年度を毎年4月1日から翌年3月末日までとする

会計監査：年度末から2か月以内に会計報告書を作成、別項に定める会計監査担当委員の監査の後、会員に報告するものとする

運営：①宝泉院住職、宝泉院を愛する会員の中から数名を選び委員とし、委員会により運営するものとする
②委員の内1名は会計監査を担当する
③選出の時期は年度終了後、会計報告を行う月とする
④選出方法及び委員会の決議方法は別に定める
⑤当会の基本資金の一部として、宝泉院より拠出の用意がある

会員の特典：(1) 会員証1枚にて1家族4回まで拝観料無料
(2) 登録会員の誕生日には、本人家族先祖への幸福祈願の為、大般若教理趣分の御祈禱を行う
(3) 年度行事の法会への参拝は、葉書により通知し、参拝料は一口千円とする
(4) 宝泉院主催の催事参加料は割引をする(春、秋のライトアップ、コンサート等)
(5) 永代供養その他会員の申出による祈願、回向等については、個別に取決めるものとする
(6) 会報は適宜に発行送付する

事業計画：委員会の運営により、次の事業を推進することができる
(但し費用を要するものについては、実費プラス手数料程度に押さえない)

(1) 自己確立と死後の慰霊のために(解脱、悟り、慰霊のために)

- ①宝泉院の境内建物内において瞑想、住職との対話、法話月例会の便宜が図られる
- ②永代供養を取決める
- ③図書の出借ができる
- ④近い将来の計画として次の設備を完成させる
修養のための本堂
慰霊のための共同墓(仮称)

(2) 自然とのつながりのために(功德、癒しのために)

- ①宝泉院の財である仏像、建物内、庭園設備の活用と奉仕活動
- ②宝泉院山林における植樹、炭焼き、しいたけ栽培等への参加と奉仕
- ③寺内清掃、寺務手伝いなどの奉仕活動

(3) 新しい生活習慣作りのために(体と心の健康維持のために)

- ①健康維持生活習慣の習得、アドバイス
- ②癒し(ヒーリング)体験と研究
- ③自分史作りの拠点として宝泉院を活用する

(4) 国際交流活動

- ①諸外国の仏教団体と交流する

(5) 近未来計画としてホームステイタイプの短、長期逗留の場作りを考える

(6) その他必要と認める案件

入会申込書

おふりがな
御名前： _____ 生年月日： _____

御住所： 〒 _____

電話番号： _____ F A X 番号： _____

E-mail： _____

御勤務先（又は御職業）： _____

宝泉院がお好きな理由： _____

今までに何度訪問されましたか： _____

御家族登録者（同居家族に限る：御名前・生年月日）：

おふりがな
御名前： _____ 生年月日： _____

おふりがな
御名前： _____ 生年月日： _____

おふりがな
御名前： _____ 生年月日： _____

おふりがな
御名前： _____ 生年月日： _____

以上により入会致します